

「安全に安心して暮らせるまちづくりをめざして」



NPO 法人大阪府防犯設備協会 理事長 平野 富義

1 設立の経緯

当協会は、奇しくも大阪府の刑法犯の認知件数が全国最多となり大阪教育大学附属池田小学校で児童23人が殺傷されるという悲惨な事件が発生した平成13年（2001年）の11月15日に大阪府警察の指導を受けて府内の安全産業に関わる企業等が、それぞれの企業の枠を超えて緊密に連携強化し、警察と協働の上、より安全で信頼できる防犯機器、防犯設備の普及促進や各種の地域安全活動を通じて、府民の防犯意識の高揚を図り、地域の安全・安心により貢献するため、「大阪府防犯設備士協会」として設立され今年で24年目を迎えました。

2 24年間の歴史（主な活動状況）

- 平成14年（2002年）3月29日に全国に先駆けて大阪府で「大阪府安全なまちづくり条例」が制定、施行され、当協会も実質的な活動を開始しました。
- 平成15年（2003年）11月25日、大阪府からNPO法人として認証されました。
- 平成16年（2004年）、防犯診断など防犯対策のための専門家集団としての役割を果たすため「大阪府防犯設備アドバイザー制度」を創設、10月20日、29日に「第1回大阪府防犯アドバイザー講習」を実施し、31名の大阪府防犯設備アドバイザーを選任しました。
- 平成19年（2007年）11月22日、KKRホテル大阪に全国の防犯設備士（業）協会の関係者92名が参集して「第2回都道府県防犯設備士（業）協会全国大会」が開催されました。
- 平成20年（2008年）、大阪府知事、大阪市長、大阪府警察本部長の3者が「街頭犯罪ワースト1返上のための総合対策」に取り組むことで合意、平成21年度から各自治体における防犯カメラ設置、補助事業が本格化したので、当協会としては優良街頭防犯カメラシステムの設置を各自治体に働きかけ、提案が採用されるなどの成果を上げました。
- 平成23年（2011年）1月21日、住宅メーカー等10社と大阪府警察により「大阪府住宅侵入犯罪等抑止対策協議会」が設立され、当協会も参画することになりました。また、「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」（現在は、「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建部門）」）の審査を当協会が行うことになりました。
- 平成26年4月10日、「大阪府防犯優良アパート（低層マンション）認定制度」（現在は、「大阪府防犯優良住宅認定制度（低層マンション部門）」）が創設され、当協会が審査を行うこととなりました。
- 平成27年11月6日、「第10回防犯設備士（業）協会全国大会（記念大会）」が大阪で開催されました。

- 平成29年9月1日、「大阪府防犯優良住宅外構認定制度」が開始されました。
- 令和2年6月16日、総会において協会名を「NPO法人大阪府防犯設備協会」に変更し、防犯設備士資格を持たない個人及び資格者のいない法人でも入会可能とする画期的な定款、規程の変更を決定しました。
- 令和6年6月10日、総会において「大阪府防犯設備アドバイザー」の名称を「大阪府防犯アドバイザー」とする定款の変更を決定しました。

3 最近の活動状況

- 毎年インテックス大阪で開催されているテレビ大阪主催の「防犯防災総合展」(本年は4月16日から3日間)に出展、会員数社の防犯機器を展示するとともに防犯相談コーナーを設置して府民の皆さんからの相談に応じるなど協会の広報活動を実施しています。



防犯防災総合展2025での展示状況

- 令和5年(2023年)からインテックス大阪で開催されている日本経済新聞社主催の「SECURITY SHOW 大阪」(本年は7月10日から2日間)には令和6年から正式参加し、防犯機器の展示とミニセミナー(30分18コマ)を実施しました。



SECURITY SHOW 大阪2024でのミニセミナー開催状況

○最近は、総会及び年2回実施される防犯設備士資格更新講習の機会を利用して優良防犯機器展示会（10数社参加）を開催し、自治体や関係団体に参加を呼び掛けています。



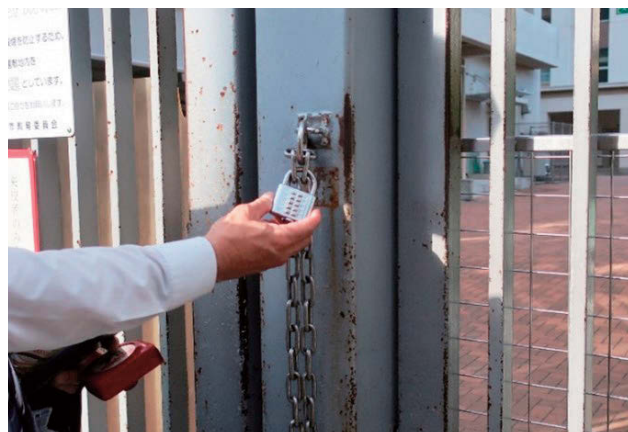
総会開催時の防犯機器展示会



防犯設備士資格更新講習時の防犯機器展示会



○令和3年（2021年）以降、府下各警察署からの要請により小学校の防犯診断を実施しており、令和6年度末までに126校の防犯診断を実施しました。



小学校の防犯診断実施状況

○上記のほか、警察署や他機関からの紹介、当協会のホームページを見て直接寄せられる防犯診断（昨年度33件）や防犯講話（昨年度5件）の依頼に応じています。



大阪府警察本部での警察官に対する講習会

○協会が独自に実施している優良防犯住宅認定事業の令和6年度末までの認定件数は、戸建て305件、低層マンション107件、外構7件となります。



大阪府防犯優良住宅認定制度
戸建住宅認定シール(左)、低層マンション認定プレート(右)

○大阪府防犯協会連合会が実施している事業で当協会が審査員を派遣している大阪府防犯モデルマンション認定制度、大阪府防犯モデル駐車場認定制度の令和6年度末までの認定件数は、モデルマンション1,863件、モデル駐車場254件になります。

4 当面の課題

最近の犯罪情勢を見ますと刑法犯の認知件数が増加傾向にあり、また、匿名・流動型犯罪グループが関与していると見られる凶悪事件が連続して発生するなど国民の体感治安は悪化していると言え、このような情勢の中、協会として取り組むべき課題は多くあり、今春、改正された警察庁の「安全・安心まちづくり推進要綱」では「資機材の整備」の項で「防犯設備の専門家による防犯診断を行う」と追加されるなど、我々に求められる役割が高まっております。

当協会も多くの地域協会同様財政的には非常に厳しく、令和6年には会費の値上げを行いました。当面は、収益事業を活発化させるなど財政の安定化を図りながら、引き続き防犯機器、防犯設備の普及促進や各種の地域安全活動に取り組み、大阪府民の皆さんからの信頼を高められる活動を展開したいと考えております。